

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	チャレンジド岩ヶ崎		
○保護者評価実施期間	2024年 1月 1日		～ 2024年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	19名	(回答者数) 13名
○従業員評価実施期間	2024年 1月 1日		～ 2024年 12月 31日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 13名
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 1日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から就労支援事業所、生活介護に移行しやすい	これまでの支援内容を次の事業所スタッフに情報提供している	細かな点までわかりやすく説明する
2	定期的に新聞を発行したり、写真を家庭に配って活動内容を発信している	季節感を大事にして、全員参加を目標にしている	ひとりひとりが生き生きと活動出来るよう声かけを工夫する
3	保護者からの悩み等に対して相談に応じたり、必要な助言や支援を行ったりしている。	その都度ミーティングを行い、適切なアドバイスが出来るようにしている	保護者との信頼関係を築く

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	内部研修を行っているが、外部研修が少ない	研修の時間が遅かったり、場所が遠かったりして参加しづらい	シフトを工夫して参加しやすくする
2	職員の配置人数が足りないと感じる時がある	職員が1対1で対応することがあり、他の児童に関われない	生活介護や就労から応援をもらえないか検討する
3	事業所の行事に地域住民を招待することが少ない	休日や祝日に行事を行うことが多いので、日程調整が難しい	地域住民が参加しやすい活動を考える